



もっと知りたい！女ネットQ&A

Q:なぜ、「母親」ではなく、女性ネットワーク委員会なの？

A:これから親になる女性、就学前の乳幼児のお子さんを持つお母さんなどにも「幅広く女性に情報を発信していこう。」という意味をこめて命名されました。
近年、子どもが育つ地域社会には、核家族化や個人情報保護法の影響もあり、孤立した中で子育てをしている人も多く、そうした人は、必要な知識や情報を得られにくく、小学校に入ってからではすでに遅いことが多いのが現状です。このようなことから、地域のつながりを持ちながら情報を伝える女ネットの役割は大切になっています。

Q:女ネット委員会には、どうして男性役員さんが出席しているの？

A:女性ネットワーク委員会は女ネット委員だけに限定されるものではありません。なぜなら、女ネットはPTA連絡協議会の常置委員会です。子どもたちを取り巻く問題を考えていくのがPTAの役割ですから、情報を共有したり、女ネットの活動にご理解、ご協力をしていただくためにも男性の会長さんや役員さんにも委員会に出席をしていただくことが理想的です。

Q:テーマって、誰が決めているの？

A:子どもを取り巻く喫緊の課題を捉えるためには、それぞれの学校にいるPTA会員さんの声を女ネット委員さんがアンテナを高くし、今の問題や現状をキャッチします。そして、各市町村女ネットや地区女ネットでの情報交換の場で現場の声から出てきた問題について取り上げていきます。最終的には県の女ネット委員会でそれぞれの地区から出てきた課題について、今どんなことが子どもたちにとって喫緊の課題なのかを話し合い、テーマとして掲げていきます。

Q:具体的に、学校で情報を伝えるためには何をすればいいの？

A:特別なことを考える必要はありません。

女ネットのモットーは、知っている顔から知っている顔に口コミで情報をつないで広めていくことです。

*** より多くの保護者に伝えるための手段は？**

例 ○役員会や学年委員会でチラシを配布したり情報を伝える。

○広報誌に情報を掲載する。

○人の集まる入学説明会や、PTA総会でアピール！するなど…今までPTAの中でやってきたことをテーマに重ねて活動していきましょう。

人とつながり、情報をつなげ、組織を繋げ、組織をいかす

私たちの活動は、情報をつなぐために人と人とのつながりが大切になってきます。そして、情報を共有するためには、女性ネットワーク委員さんと学校のPTA会員さんとのつながり、そして会長さんや男性役員さん、単位PTA、市P連とのつながりも大切です。

学校のPTA活動の中では、より多くの保護者に情報を伝える機会をつくっていくことで女性ネットワーク委員会への理解が深まります。私たちの活動は、保護者に必要な情報や知識を伝えるだけでなく、保護者の意識の向上を図るうえでも大切な役割を担っているということを各学校のPTA会長さんにご理解をいただき、女性ネットワーク委員会の活動にご支援をいただけるように働きかけていきましょう。

PTAは、大切な子どもたちの命と未来を守るために活動しています。そして、女ネット委員会は、子どもたちを取り巻く喫緊の課題解決という具体的な目的があります。その課題の解決は、地域の子どもたちを幸せにし、やがては自分の子どもの幸せに結びつきます。そのためにもより多くの人とのつながりを大切にしながら、明るく楽しい女ネット活動を展開していきましょう。